令和６年度（２０２４年度）

事 業 報 告 書

東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

（指定管理者　イコーラム運営事業体）

令和６年度　事業報告

目　次

◆管理運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

◆情　報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

◆登録団体支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

◆事　業
・センター指定管理事業・・・・・・・・・・・・・６
・指定管理者自主事業・・・・・・・・・・・・・２６

◆相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４

◆管理運営

（1）目　的　　指定管理者として指定された管理運営を行うとともに、市民にホールや研修室の貸出を行う。

1　利用者数

（単位：人）

	ホール	ギャラリー	第1研修室	第2研修室	第1．2研修室一体	第3研修室	第4研修室	学習室	子ども室	合計
4月	1,859	281	305	245	185	239	394	351	2	3,861
5月	2,490	2,330	389	339	281	236	310	384	0	6,759
6月	2,988	800	413	466	163	299	330	453	12	5,924
7月	1,568	0	331	287	412	323	391	556	3	3,871
8月	1,943	215	298	188	153	317	300	454	10	3,878
9月	2,714	950	185	147	533	293	353	585	2	5,762
10月	2,676	930	356	333	399	234	389	466	1	5,784
11月	3,244	610	224	203	622	271	421	505	6	6,106
12月	2,494	905	427	287	217	254	283	424	2	5,293
1月	2,684	300	383	305	243	218	314	275	0	4,722
2月	4,062	510	300	344	405	281	337	490	2	6,731
3月	3,120	150	504	328	221	251	395	502	4	5,475
合計	31,842	7,981	4,115	3,472	3,834	3,216	4,217	5,445	44	64,166

※子ども室：一時保育人数 24 人

2　年間利用実績

	利用可能日数 (A)	利用日数 (B)	利用率 (B/A)	利用可能コマ数 (C)	利用コマ数 (D)	稼働率 (D/C)
ホール	307	226	73.6%	921	470	51.0%
ギャラリー	307	160	52.1%	921	457	49.6%
第１研修室	307	224	73.0%	1228	438	35.7%
第２研修室	307	205	66.8%	1228	483	39.3%
第1．2研修室一体	307	112	36.5%	1228	223	18.2%
第３研修室	307	296	96.4%	1228	743	60.5%
第４研修室	307	295	96.1%	1228	793	64.6%
学習室	307	262	85.3%	1228	591	48.1%
子ども室	307	19	6.2%	1228	31	2.5%

※子ども室：一時保育利用と講座、事業に伴う利用合計数

◆情　報

（1）目　的　　男女共同参画関連の資料を収集し提供する。

1　情報資料室の運営

①貸出時間　　9：00～21：00

②利用方法　　利用者カードを発行し、1人につき図書、視聴覚資料あわせて3点を上限として、2週間貸し出しを行う。

③図書・資料の蔵書数　　図書4,212冊、視聴覚資料275点　　総数4,487点

④貸出冊数　　（冊）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22	39	26	25	31	29	27	27	17	16	40	30	329

2　情報誌「東大阪市立男女共同参画センターだより　イコーラム」発行

①発行回数　　年2回：9月、1月、4月

②発行部数　　9月：300部、1月：2500部、2月：2500部

③取材、編集、協力　　男女共同参画センター事業推進委員会

④内容等

No.	発行月	内容
No. 63	令和6年 9月	「イコーラムカレッジ」開講案内、「男女共同参画週間記念事業」開催報告、「男女共同参画・多様性」をテーマとした川柳の入選作品紹介、プリズムカフェ、キッズコーナーの案内、みんなの相談室の紹介、「イコーラムフェスタ」開催予定のお知らせ
No. 64	令和7年1月	イコーラムカレッジ「Hanna Bunya ゴスペルコンサート」、「イコーラム寄席　特別公演」開催報告、「希来里ファミリーまつり」開催報告、「イコーラムフェスタ」開催予定のお知らせ、みんなの相談室の紹介
No. 65	令和7年4月	「イコーラムフェスタ」、「イコーラム寄席　特別公演」開催報告、次年度講座のお知らせ、みんなの相談室の紹介

3　電子版　男女共同参画啓発情報　WEB掲載

①発行回数　　年1回：10月

②内容等

No.	掲載月	内容
No. 1	令和6年 10月	男女共同参画の視点から考える「防災・減災」

◆登録団体支援

（1）目　的　　東大阪市内で活動する団体で、男女共同参画社会の形成の促進を図ることを目的の一つとして掲げている団体に対し、その活動の推進を図るための支援を行う。

1　支援の内容

ホール、ギャラリーは使用日の７ヶ月前の属する月の１日から、研修室、学習室は使用日の４ヶ月前の属する月の１日から申込みを受付ける。使用料の減免制度がある。

2　登録団体の名称及び活動内容

（順不同）

	登　録　名	活　動　内　容
1	東大阪断酒会アメシスト（女性酒害者）	アメシストは、アルコールに悩む女性だけの集まりです。通常の断酒会とは異なり、意見交換の形式で、お酒に関わる体験を語り聴くことで共感し、お酒を止め続けることによって、病気からの回復を目的としています。
2	ふれあいおもちゃリサイクルの会	おもちゃの無料修理を行う「おもちゃの病院」を主な活動としています。毎月第１水曜日と第３土曜日の午後に希来里５階で「おもちゃの病院」を開設しています。ゴミを減量するために、不要なおもちゃの引取りも行っています。
3	Etry	イングリッシュにトライ！イコーラムでトライ！をラグビーのトライにかけてEtry(イートライ)です。英会話スキルを身につけて外国のお客様をおもてなしするボランティア活動を目標にしています。
4	トカレ六紀会クラブ	当クラブはイコーラムの研修室を借りて、各自がパソコンを持参して操作方法を学び合っています。また、食事会やバスツアーの行事を行い、健康で長寿をめざして「良き日」を過ごし、元気をもらいあっています。
5	ＮＰＯ法人ＩＴブレーン東大阪	希来里では、初心者のためのパソコン教室やスマホ講習を行っています。わからない！を解決、もっと便利に！を提案させていただき、楽しみながら成長していける生涯学習をめざして活動しています。
6	フォトクラブ・ジール	老若男女全ての人が楽しめる写真教室として活動しています。豊かでみずみずしい感性を育み、充実した時間を過ごすための表現活動を続けています。ギャラリーなどで年２回写真展を開催しています。
7	マジッククラブ　ドリーム研究会	マジックを通して高齢者の社会参加を促進し、男女共同参画の社会実現に努力します。合わせて、会員の交流とマジックの研究・子どもを含む多くの人と楽しい社会をめざしています。
8	特定非営利活動法人 東大阪エイフボランタリーネットワーク	健康で明るく住みよい地域社会の実現をめざして、女性の組織力を結集して地域の連帯を高め、種々の啓発活動や講演会を行い、女性の人権に対する理解を深め、地域社会の福祉の増進を図るなど、広く公益に貢献することを願っています。
9	NPO法人シスターフッド大阪	平成19年に設立しました。暴力被害女性の支援及び女性問題へのサポート・相談・啓発を行ってきました。すべての人が差別や暴力を受けることなく安心して暮らせることを願って今後も活動を行っていきます。

10	絵本サークル　ココミル	イコーラムを拠点によみきかせをしている絵本サークルです。おはなし会では絵本からの発展遊びや工作もしています。毎月定例会で話し合ったり絵本を読みあったりして楽しい活動を続けています。
11	ＮＡＬＣ東大阪・大東「めざめ」	会員同士の助け合いを中心に時間預託活動をしています。１時間の提供で１点受取り、１時間の利用で１点支払います。日本全国に113拠点、海外に４拠点、点数はどこでも使えます。家事援助・送迎・庭掃除・話し相手など。
12	特定非営利活動法人　東大阪日本語教室	平成９年創立。平成15年ＮＰＯ法人の認証を受け、東大阪市周辺で生活する外国人に対し、日本語学習の場を提供し続けています。また、様々な交流活動も行って、国籍や世代を超えたコミュニティー作りをめざしています。
13	社会資源開発研究会	自らが地域の社会資源になろうと、地域の福祉従業者が有志で集まり、当事者会や勉強会、講演会を開催しています。また、地域のイベントにも積極的に参加し、ワークショップや相談会も実施しています。
14	くれよん	私たちは主にイコーラム子ども室の保育を担当しています。現在10名のワーカーが所属しています。ジェンダーの視点から「女の子だから」「男の子だから」という意識を持たず、自然な流れで子どもたちが遊びたいおもちゃを選べる空間づくりを工夫しています。
15	特定非営利活動法人日本福祉学習センター	福祉ボランティアの基礎を学んだり福祉スキルの向上をめざす講座を行う、大阪を中心に活動するＮＰＯ団体です。初心者向けからプロ向けまで、幅広いレベルの講座を展開しています。
16	若江岩田きらりプロジェクト	若江岩田地区の活性化を目的として、地域の若手商店主が中心となって平成26年７月に立ち上げた団体です。地域の皆さまに地元店舗や商店街などをもっと知っていただくため、さまざまなイベント企画やSNSによる情報発信を行っていきます。
17	特定非営利活動法人 東大阪子育てほっとネット	家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」を運営。研修を受けたボランティアが妊娠期～就学期の子どもがいる家庭を週１回２時間×４回訪問し、じっくり話を聞いたり、一緒に育児や家事、お出かけをします。利用は無料です。
18	東大阪モラロジー事務所	「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」を育てるために倫理道徳を学び、豊かな心で生きていく事を目指し活動しています。地域の皆様と共に明るく楽しくそして人のお役に立てるような活動を今後も続けていきます。宜しくお願い致します。
19	チャイルドラインひがしおおさか	子ども専用電話「チャイルドライン」を開設しています。子どもの気持ちに寄り添い、子どもの声を聴くことを大切にして、子どもの心の居場所として機能し、子どもの声を聴けるおとなの輪を広げる活動をしています。
20	山麓交流会	山麓交流会は５会派６０名で構成されています。イコーラムを会場に５月と１１月に年２回カラオケの発表をしています。また歌を通じて会員相互の信愛と親睦、健康促進をすることを目的に活動しています。
21	栄友会フェスタ	栄友会フェスタはカラオケ等を通じて会員相互の友好と親睦、女性と男性が互いに人権を尊重する事を目的として活動しています。煌会、白ゆり会２団体合同で年３回カラオケ発表会を行います。

22	阪本病院家族 SST 交流会	精神疾患を患った人の家族のセルフヘルプグループ。支える家族が元気になるための病気理解の勉強会や役立つ情報。 家族会：毎月第３木曜日　個別相談（要予約） 活動内容：会報　家族学習会　講演会など
23	東大阪なごみ会	家族に精神障がい者を持つ人たちが、社会と繋がりを持つために、仲間と寄り添い、月に１度近況を語りあい、情報を交換し合う家族会です。今も孤立の中にいて苦しみ悩んでいる精神障がい者の家族の方々に広く声掛けをして、この会を知って頂きたいと思っています。
24	一般社団法人　ピッコレマニ	自分の好きや得意を活かして、福祉施設へ余暇や笑顔を届ける施節レクリエーションを行っています。 福祉に関わったことがない方や介護従事者が、ともに介護や心に寄り添うレクリエーションについて定期的に学んでいます。
25	ただバンドピッカリ会	出張の歌声喫茶も含めて年 20～30 回程度。 基本的に毎週土曜日は公開練習日。 町会、老人クラブ、老人施設など日程が合えば出かけます。 ただバンドピッカリ会主催の歌声喫茶も開催予定。 笑顔、元気になれることが目標で人と人が仲良くつながっていけたら最高です。年齢層を下げた歌も演奏できたらと思います。

◆事　業

1　センター指定管理事業

（1）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を開催する。

（2）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育対応

【イコーラムカレッジ　開講式】　　(以下講師名敬称略)

<table>
<tr><td colspan="5">イコーラムカレッジ　開講式</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">男女共同参画社会の形成を促進するため、イコーラムで開催する講演会・講座等において、継続的な学びを推奨し、学びの文化を醸成する。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第4次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向(1)　基本施策3-6-13</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">30名（申込者24名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>5/11（土）
13:00～14:45</td><td>ようこそイコーラムカレッジへ
～学び、集い、つながる～</td><td>金香百合
（東大阪市立男女共同参画センター副統括責任者）</td><td>22名</td></tr>
</table>

【振り返り】

・市民の継続的な学びにつなげるためのイコーラムカレッジを実施するにあたり開講式を開催。受講に関する説明と金香百合さんによる基調講演を行った。

・講演「ようこそイコーラムカレッジへ～学び、集い、つながる」では学びの大切さと面白さについてわかりやすく語られた。参加者からの感想は意欲的なものが多く、受講によりエンパワメントされたことがうかがえる。

・指定管理者変更に伴い講座の内容や受講申込方法も変わったため以前からの利用者の中には戸惑う声が聞かれたが、引き続きの利用と新規利用者にもご参加いただけるよう努めていきたい。

【ＤＶ・子ども虐待対策講座】

ＤＶ・子ども虐待対策講座 1-4				
【目　的】	ＤＶ事件の被害者にも加害者にも傍観者にもさせないために、ＤＶを知り理解を深める。また、デートＤＶについて周りのおとなができることを考える。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅱ　基本方向（4）　基本施策 16-27-57 基本方針Ⅱ　基本方向（4）　基本施策 16-28-58 基本方針Ⅱ　基本方向（5）　基本施策 17-29-61、63 基本方針Ⅱ　基本方向（6）　基本施策 18-30-66 基本方針Ⅱ　基本方向（6）　基本施策 19-31-67 基本方針Ⅱ　基本方向（6）　基本施策 20-33-70			
【定　員】	各回 20 名（申込 33 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	6/30（日） 13:00～14:45	デートＤＶを理解する～未然防止のために周りの大人ができること～	久保洋子 （デートＤＶ防止教育ファシリテーター）	11 名
	7/21（日） 13:00～14:45	ＤＶ加害者「あるある」から考える	風見良美/松村徳子 （非暴力ルーム大阪ＮＯＶＯ）	12 名
	9/19（木） 14:00～15:45	面前ＤＶと児童虐待	志堅原郁子 （ＤＶ防止プログラムトレーナー）	12 名
	11/9（土） 10:00～11:45	ＤＶ被害者の実際と支援について	太平信恵（弁護士）	15 名

【振り返り】

・ＤＶと児童虐待防止のための啓発と相談や支援につなげるため、4 回シリーズで開催。全回受講した 2 名には修了カードを発行した。受講者は相談員や保育士、支援者など関連する職業やボランティアの方をはじめ、ＤＶや虐待に関するニュースなどから関心を持った一般市民が多かった。

・講座では具体的な事例の紹介と個人ワークやグループでの話し合いが行われ、ニュースなどでは伝わらない問題の本質や対応について学ぶことができた。

・第 4 回目では「女性に対する暴力をなくす運動」関連企画として、デジタル性暴力が与える若者への影響について考える内容を講義に組み入れた。また、同時開催の関連パネル展には多くのメッセージが寄せられた。市民が興味関心を持てるよう工夫し啓発活動に努めたい。

【イコーラム寄席】

イコーラム寄席 1-8				
【目　的】	東大阪在住で日本人初の女性落語家として活躍中の露の都さんら、女性落語家を中心とした落語会を開催し、女性の活躍推進を応援する。生きづらさや困難を抱えた女性たちにもストレス解消・健康増進など笑いの効用をお届けする。「古典落語から考えるジェンダーの刷り込み」等ジェンダーについて考える一つの機会としても捉えている。また、懸命に稽古を重ねたアマチュア落語家がボランティアで出演。観客に、自己実現に向けて活躍する姿を見せることで、勇気を与える。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向(2)　基本施策 6-10-23 基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 29-50-107			
【定　員】	各回 200 名（申込者　最大 246 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	出演	参加者数
	5/12（日） 10:15～11：45	第一回　イコーラム寄席	露の都（落語家） 露の瑞（落語家）　ほか	96 名
	6/15（土） 10:30～11：45	第二回　イコーラム寄席	露の都（落語家） 露の紫（落語家）　ほか	148 名
	8/17（土） 10:30～11：45	第三回　イコーラム寄席	桂坊枝（落語家） 露の棗（落語家）　ほか	169 名
	9/21（土） 10:30～11：45	第四回　イコーラム寄席	露の都（落語家） 露の紫（落語家）　ほか	164 名
	10/12（土） 10:30～11：45	第五回　イコーラム寄席	露の都（落語家） 露の瑞（落語家）　ほか	176 名
	11/16（土） 10:30～11：45	第六回　イコーラム寄席	露の都（落語家） 露の棗（落語家）　ほか	172 名
	1/18（土） 10:30～11：45	第七回　イコーラム寄席	露の都（落語家） 月亭天使（落語家）　ほか	189 名
	2/15（土） 10:30～11：45	第八回　イコーラム寄席	露の都（落語家） 月亭遊真（落語家）　ほか	205 名

【振り返り】

・女性活躍推進の応援とアンコンシャス・バイアスへの気づきの促進を目的に、女性落語家を中心とした寄席を８回にわたり開催した。寄席を無料開催することにより誰もが継続的に参加しやすく、「イコーラム寄席」の認知度拡大に伴い参加者も増加し第六回以降は定員を超える申込数につながった。

・参加者アンケートからは、寄席を楽しんだという感想のほか高齢者が出かけるきっかけづくりになっていることや他講座受講への意欲につながっていることがうかがえた。また、活躍する女性落語家のいきいきした姿にエンパワメントされたり、面接相談利用者や生きづらさや困難を抱えた女性たちのストレス解消や居場所にもつながった。

【みんなのハッピースタディーズ】

みんなのハッピースタディーズ～エンパワーする総合学習～1-8				
【目　的】	社会が抱える様々な問題は、ジェンダー規範の中で、女性の生き方を困難にしている。ひとりの人として自分を生きるために、必要な力を自分自身で引き出すことができるよう、サポートする講座として開講する。			
【計　画】	第4次東大阪市男女共同参画推進計画	基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 3-6-12、13 基本方針Ⅰ　基本方向（2）　基本施策 6-10-23 基本方針Ⅱ　基本方向（4）　基本施策 11-18-38 基本方針Ⅱ　基本方向（4）　基本施策 13-21-47 基本方針Ⅱ　基本方向（5）　基本施策 16-28-58 基本方針Ⅲ　基本方向（10）　基本施策 35-57-124、125		
【定　員】	女性20名（申込者17名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	6/5（水） 10:00～11:45	人間理解の基本～人権・エンパワメント・自己理解・ホリスティックアプローチ	金香百合 （東大阪市立男女共同参画センター副統括責任者）	16名
	6/19（水） 10:00～11:45	無意識の偏見（アンコンシャスバイアス）～ジェンダーやハラスメント問題～		16名
	7/3（水） 10:00～11:45	生と性をめぐる課題 ～セックス・ジェンダー・セクシャリティ・LGBTQ⁺・性的同意～		15名
	7/17（水） 10:00～11:45	家族の変遷と多様性 ～ひとり親・Step ファミリー・里親子・社会的養護の子ども若者～		10名
	9/4（水） 10:00～11:45	生きづらさ～ひきこもり女子たちのリアル、家族支援～		11名
	9/18（水） 10:00～11:45	海外ルーツの子どもや若者たちのリアル		11名
	10/2（水） 10:00～11:45	ケアを考える～ヤングケアラー・介護男子・模範嫁・ケアする人のケア～		9名
	10/16（水） 10:00～11:45	シン・コミュニティと女性視点の防災学		14名

【振り返り】

・エンパワメントを目的にさまざまなテーマから総合的に学ぶ講座として、6月から8回にわたり開催した。単発での受講を可能としたことにより、幅広い層からの申込があった。また、興味あるテーマ回の参加をきっかけに、その後継続した受講につながる参加者が複数あった。

・講座では毎回、講義とともに意見交換のワークが行われ、総合的な視点を持つために必要な力のひとつ「対話力」アップにつながったと思われる。今後も、自己や他者を理解し大切にすることを伝えるとともにエンパワメントをサポートができるような講座企画をしていきたい。

【女性の起業実践セミナー】

女性の起業実践セミナー				
【目　的】	これから起業をしようとする女性に向けて、自身の強みを見つけ必要な知識を学び起業にチャレンジする力を身につける。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向（1）　基本施策 3-7-16			
【定　員】	女性 20 名（申込者 13 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	9/4（水） 14:00～16:00	私だって起業できる	佐々木妙月 （NPO 法人 ZUTTO 理事）	10 名
	9/11（水） 14:00～16:00	知っときゃ良かった起業のあれこれ		9 名
	9/18（水） 14:00～16:00	自分次第で何でもできる事例のイロイロ		8 名
	9/25（水） 14:00～16:00	起業のコツを学ぶ		9 名

【振り返り】

・講師をロールモデルとした話を聞き、自分自身の強み・弱みを書き出し、棚卸をすることで今までの自身の振り返りと、起業における人間関係について改めて知る機会となった。

・2 回目以降はグループワークを取り入れ、お互いの起業への思いを発表しあうことで新たな気づきを得られた。具体的に、起業するために必要な知識及び、仲間づくりが大切であることを学んだ。

・講師のエネルギー溢れる話に共感し、様々な情報を得ることができたうえ、仲間との出会いもあり、充実した時間を過ごしたようだ。

・乳児連れで参加した方もおられ、対面で参加することが難しい人に向けて開催方法の工夫も考える必要性を感じる講座となった。

【モノづくのまち、東大阪の魅力探訪】

モノづくりのまち、東大阪の魅力探訪				
【目　的】	モノづくりのまち東大阪の魅力のひとつとして技術力や品質の高さ、また、ダイバーシティ（性別、年齢、国籍、セクシュアリティ、障害などにおける「多様性」のこと）の取り組みについて、モノづくり分野で活躍する女性から話を聞く。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向（3）　基本施策 9-15-30、10-16-34			
【定　員】	20 名（申込者 19 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	11/17（日） 10:00～11:45	モノづくりのまち、東大阪の魅力探訪講座	清水直美 (マコト化成株式会社取締役)	15 名

【振り返り】

・市内で製造業の会社を経営する講師を迎え、モノづくりの現場で、従業員との関わりから多様性について考える講座とした。

・実際に多くの人と関わる上で体験した内容など、多様性社会の現状をわかりやすく話された。日常で接する機会の少ない様々な人とのやり取りを聴くことで、新たな気付きを得るきっかけとなった。

・参加者がグループに分かれて、各テーマ毎に障がい者との関わり、ジェンダー問題、児童養護施設の問題について話し合う時間が設けられ、お互いの考えを聞くことができた。

【理系分野の女性　人材育成講座】

<table>
<tr><td colspan="5">理系分野の女性　人材育成講座</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性の理工系技術者の具体的なキャリアデザインを聞き、理系分野で活躍する女性技術者のロールモデルを紹介する。性別によらない進路選択から誰もが自分らしく活躍する社会の実現について考える。ワークを通してものづくりを体験することで、理工系分野の面白さや魅力を知る。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向（3）　基本施策 10-17-35、36
基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 30-51-110</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 22 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>12/1（日）
10：00～11：45</td><td>彩りランプづくりを楽しもう</td><td>中谷敬子
（NPO 法人メイカーズクラブ代表/大阪公立大学工業高等専門学校 教授）</td><td>20 名</td></tr>
</table>

【振り返り】

・性別に関わらず理系分野の人材育成に繋がるよう、理系の魅力を伝えるワークショップを開催した。広報当初から参加の申し込み件数が多く、中高年齢層のモノづくり体験に対する関心の高さが伺えた。

・前半のワークショップでは、終始、皆が夢中になってランプづくりに取り組み、グループワークを通しての交流もあり楽しめたようだ。後半は、女性が理系分野で活躍する為に、私たちができるサポートについて、講師の体験談を交えながらわかりやすく伝えられた。

・理系を学んでいなくても、理系分野で活躍している方たちの紹介など、性別などの様々な思い込みを捨てて、自分の興味関心のあることに熱心に取り組むことの大切さと、講師の子育て体験談から子どもの興味関心のあることを尊重し成長を見守ることの重要性も語られた。

【男性限定「キラッ！と講座」】

男性限定「キラッ！と講座」				
【目　的】	誰もが自分らしく活躍できるためには、家族がお互いを尊重し合い性別にかかわらず家事の一役を担うことが必要不可欠となっている。今回の学びから男性の豊かな生活を促す。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（9）　基本施策 32-53-114、115			
【定　員】	各 20 名（申込者 10/19：13 名、12/21：26 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	10/19（土） 13：00～14：45	お片付けに挑戦～苦手だから？では済まされない自分のためのお片付け～	北林敦子 （整理カスタムアドバイザー）	9 名
	12/21（土） 10：00～11：45	介護に備えよう～逃げられない「家族の介護」その時あなたは…～	斎藤真緒 （立命館大学産業社会学部教授）	18 名

【振り返り】

・男性限定で、身近な家事、介護をテーマとした講座を 10 月、12 月に各 1 回開催した。特に介護をテーマとした講座は定員を上回る申し込みがあり、介護問題への関心の高さが伺えた。

・1 回目は、参加者が身の回りの整理整頓と豊かな心で生活することの繋がりについて考える機会となった。2 回目は、男性特有のコミュニケーションに関する悩みなどを互いに共有し、社会全体でサポートし合うことの重要性について知るきっかけとなったようだ。

・第 2 回目の後半は、グループワークで参加者がお互いの悩みなどを共有する時間が設けられ、各グループの話し合いが盛んであった。人と話すことで自分の考えを整理する機会となり、満足度の高さに繋がった。

【社労士による私サイズの働き方】

<table>
<tr><td colspan="5">社労士による私サイズの働き方</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">女性の活躍、社会進出を応援することを目的に、年金や保険制度を知りうまく働くコツを学ぶ。子育て世代から、シニアまで、自分の個性や能力、スキルを活かし社会に役立つため、自己実現のために自分サイズの働き方を見出すきっかけにする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅰ　基本方向（1）基本施策 1-1-1、
基本施策 2-3-7、
基本施策 3-6-13
基本施策 3-7-14、15
基本方向（2）基本施策 5-9-22</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">20 名（申込者 6/8:13 名、 7/13:20 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>6/8（土）
10：00～11：45</td><td>ともに働くパートナーとの社会保険制度</td><td rowspan="2">廣瀬ルリ子（社会保険労務士）</td><td>12 名</td></tr>
<tr><td>7/13（土）
10：00～11：45</td><td>今だからこそ知っておきたい「働きかた改革」</td><td>12 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・現在、活躍中の社会保険労務士から 2 つのテーマで学ぶ機会とした、
・働く現役世代に関心の高いテーマである社会保険制度及び働き方改革を学んだ。社会保険制度の説明では、各法令について実例を取り上げながらの分かりやすい解説があった。
・働き方改革について、職場で起こるあらゆるハラスメントが生産性向上の障壁となっている事例も取り上げるなど、興味深い内容であった。
・自分にあう働き方について様々な働き方も紹介され、参加者自身が働き方を改めて考える機会となった。20 代から 60 代まで幅広い年代の参加があり、満足度が高い講座となった。

</td></tr>
</table>

【成年後見制度】

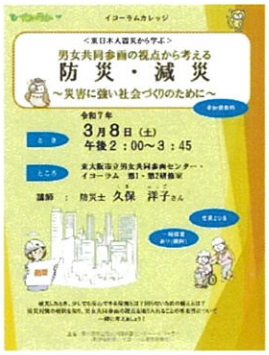
<table>
<tr><th colspan="5">成年後見制度</th></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">人生 100 年時代を迎え、将来起こる相続などを、自身だけでなく家族が安心して対応できるよう、生前対策について学ぶ。令和 6 年 4 月 1 日から義務化された相続登記について、女性が自分を守るために必要な正しい知識を学ぶ。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅱ　基本方向（7）　基本施策 22-37-78、26-43-89</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">各 20 名（申込者 9/28：40 名、 11/9：40 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>講師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>9/28（土）
13:00～14:45</td><td>家族信託、遺言、成年後見制度</td><td rowspan="2">金田愛（司法書士・民事信託士）</td><td>28 名</td></tr>
<tr><td>11/9（土）
13:00～14:45</td><td>相続登記の義務化について</td><td>26 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・人生 100 年時代といわれる現在において、関心の高い相続に関わるテーマを取り上げた。
まだ十分に認知されていない家族信託、成年後見制度や相続登記の義務化について学んだ。
・中高年層の参加申込者が多く定員を大幅に超える申込となり、テーマへの関心の高さが伺えた。
・相続について、様々なケースが存在し、事情に合う制度を知っておくことの重要性について、実例を紹介しながら理解しやすいよう工夫されており分かりやすく解説された。
・複雑な制度について、丁寧かつ熱心な講義が高い参加満足度に繋がり、自分の将来を考える貴重な機会になった。

</td></tr>
</table>

【防災・減災】

男女共同参画の視点から考える防災・減災				
【目　的】	いつ起きるかわからない自然災害に備え、平常時からできる防災について男女共同参画の視点から考える。各種の防災対策に女性の意見が十分反映されない状況のなか、平常時からの自身や家庭、地域でできる防災・減災対策を知り、理解と関心を深めるとともに意識を高める			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（9）　基本施策 34-56-123			
【定　員】	各 20 名（申込者 29 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	3/8（土） 14:00～15:45	＜東日本大震災から学ぶ＞「男女共同参画の視点から考える防災・減災 ～災害に強い社会づくりのために～」	久保洋子（防災士）	20 名

【振り返り】



・東日本大震災の被災状況などをデータで確認しながら、地震および様々な災害に対した通常生活における備えと、今後取り組むべきことについて講師から解説された。過去の災害時の避難所で女性が生きていく際の困難な状況について、DV 被害の実態なども知る機会となった。

・避難訓練だけでなく、あらゆる状況下で発災するケースを想定した備えが大切であることや、防災計画策定に女性が積極的に参画することの重要性について学んだ。また、被災によって亡くなる女性が男性より多いという現状があり、従来のジェンダー規範に縛られた女性自身が意思決定できないことも影響していることを共有した。

・講座開始時には防災について自分が率先して行動できないと思う人が大半であったが、この講座に参加することで、参加者自身が地域の防災リーダーとなって取り組む必要があるという気持ちに変わった方が大半であった。

【イコーラムパネル展】

<table>
<tr><td colspan="4">イコーラムパネル展 1-6</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">社会の意識啓発等、女性に対する暴力の問題に関する取り組みを一層強化するとともに、女性の人権尊重のための意識啓発や教育の充実を図ることを目的とする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="3">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅰ　基本方向(2)　基本施策 6-10-23
基本方針Ⅱ　基本方向(6)　基本施策 18-30-65
基本方針Ⅱ　基本方向(6)　基本施策 20-33-70
基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-49-104
基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-50-107
基本方針Ⅲ　基本方向（9）　基本施策 34-56-123</td></tr>
<tr><td rowspan="7">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td colspan="2">テーマ</td></tr>
<tr><td>5/11(土)～5/25(土)</td><td colspan="2">「女性とスポーツ展～チャレンジした女性たちからチャレンジする女性たちへ～」（国立女性教育会館女性アーカイブセンター作成　2022 年）</td></tr>
<tr><td>6/15(土)～6/29(土)</td><td colspan="2">「ベアテ・シロタ・ゴードン展　～日本国憲法に男女平等の思いを込めて～」（国立女性教育会館女性アーカイブセンター作成　2019 年）
男女共同参画週間記念事業と同時開催。</td></tr>
<tr><td>9/26(木)～10/9(水)</td><td colspan="2">「女性と医学展」（国立女性教育会館女性アーカイブセンター作成　2019 年）</td></tr>
<tr><td>11/9（土）～11/23（土・祝）</td><td colspan="2">「大切にしよう、自分のこと。」（北九州市立男女共同参画センター作成　2022 年）
女性に対する暴力をなくす運動関連講座と同時開催。</td></tr>
<tr><td>1/11(土)～1/25(土)</td><td colspan="2">「男女共同参画の視点からの防災・減災【基礎知識】」（東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム作成　2024 年）</td></tr>
<tr><td>3/8(土)～3/22(土)</td><td colspan="2">「男女共同参画のキホンー移り行く男女の意識編ー」（ウィルあいち情報ライブラリー作成　2023 年）
「男女共同参画のキホン（夫婦編）」（ウィルあいち情報ライブラリー作成　2022 年）</td></tr>
<tr><td colspan="4">【振り返り】
・イコーラムギャラリーにて、国立女性教育会館、北九州市立男女用同参画センター、東大阪市立男女共同参画センター、ウィルあいち情報ライブラリーの啓発パネル貸出等を活用したパネル展を実施。
・パネル展の感想を書くためのステッカーとボードを用意や、シールを利用しての意思表示など参加型の展示をして、見るだけでなく自分事として考えるきっかけとなるよう工夫した。</td></tr>
</table>

【男女共同参画週間記念事業】

<table>
<tr><td colspan="4">男女共同参画週間　記念事業
「ベアテの贈り物」映画観賞会＆ベアテさんの功績について講演会</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">6 月 23 日から 29 日の「男女共同参画週間」にちなみ、日本国憲法草案にあたり、「男女平等」を加えたベアテ・シロタ・ゴードンさんの功績と、日本人女性の活動から男女共同参画を学ぶ。また、今回のテーマであるベアテ・シロタ・ゴードン展のパネル展示、一般の方からの男女共同参画社会に向けた川柳の展示等を通し、家庭や地域社会における男女共同参画への関心・気づき・取組などを促す。
男女共同参画週間の周知により、イコーラム事業の根幹となる男女共同参画の意識醸成を促すため、より多くの市民にご参加いただけるよう、参加者に記念品を配布する抽選会を行う。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="3">第 4 次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向(8)　基本施策 29-49-100、29-50-107
基本方向(10)　基本施策 35-57-125</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="3">ホール150名</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内容</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>6/23（日）
13:00～16:00</td><td>第一部
・市長挨拶
・男女共同参画川柳優秀作品の発表、表彰式
・映画鑑賞会：「ベアテの贈りもの」
・抽選会
第二部
・講演会：高田朝子（ベアテさんを語る会代表）
・抽選会</td><td>第一部
121 名
第二部
54 名</td></tr>
<tr><td>6/15（土）～6/29（土）</td><td colspan="2">ギャラリー展示
・男女共同参画・多様性をテーマとした川柳　入賞作品
・男女共同参画啓発パネル「ベアテ・シロタ・ゴードン展～日本国憲法に男女平等の思いを込めて～」（国立女性教育会館女性アーカイブセンター作成（2019 年））</td></tr>
<tr><td colspan="4">【振り返り】
・NHK 朝ドラで憲法が取り上げられていることもあり、ベアテさんに対する関心が高く多数の申込みがあった。講演会参加者からは“女性の活躍”について学んでいただけたことがアンケートから伺えた。イコーラム川柳入賞者が入賞作品展示前で写真撮影するなど家族で参加する姿が見られ、家庭における男女共同参画への関心につながっていることがうかがわれる。
・今年度より導入した受講証の新規申込者の手続きなどでホール入場時に混雑する時間帯があったので、今後はスムーズな入場のため工夫が必要である。抽選会では記念品が好評であった。
・令和 6 年度男女共同参画週間キャッチフレーズである「だれもがどれも選べる社会に」していくために、私たち一人ひとりが思い込みに気づき互いに歩み寄ることや多角的な視点をもって、事業企画に取り組んでいきたい。

</td></tr>
</table>

【女性に対する暴力をなくす運動】

<table>
<tr><td colspan="3">女性に対する暴力をなくす運動　パネル展</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="2">展示を通して、女性に対する暴力の防止に関する理解を促進する。女性と子どもへの暴力について改めて考える機会とする。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="2">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅰ　基本方向（2）　基本施策 6-10-23
基本方針Ⅱ　基本方向（6）　基本施策 18-30-65、20-33-70
基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-49-104、29-50-107</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内容</td></tr>
<tr><td>11/9（土）～11/23
（土・祝）</td><td>●展示内容
・「大切にしよう、自分のこと。」北九州市立男女共同参画センターの展示パネル貸出を活用したパネル展。「デートＤＶ」や「性暴力」について理解を深めるとともに、「自分の心と身体を自分で守る」と意識できるような内容の資料展示。
・女性に対する暴力をなくす運動ポスター
・NPO 法人シスターフッド大阪による展示
・平成 23 年度文化・表現活動講座で作成されたパッチワークキルト
・女性に対する暴力をなくす思いを込めたメッセージボードの木
●配布資料
・女性に対する暴力をなくす運動リーフレット
・DV 相談カード
・東大阪市配偶者暴力相談支援センター冊子
・デート DV 防止ハンドブック「人と人とのより良い関係」</td></tr>
<tr><td colspan="3">【振り返り】
・11 月 12 日～25 日の「女性に対する暴力をなくす運動週間」にちなみ、女性に対する暴力根絶のためのシンボルマークやパープルリボンを活用した展示を実施した。
・女性や子どもの人権の尊重のための意識啓発を図るパネル展示を実施し、他の展示と合わせることで、暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為などは決して許されないものであるとの社会認識を更に醸成するためのパネル展示ができた。
・来館者に展示を見た感想などをメッセージツリーに貼ってもらい、参加型の展示になるよう工夫し、たくさんのメッセージをメッセージツリーに貼ってもらうことで、来館者同志の感想の共有ができた。
・関連するパンフレット・リーフレットを手に取りやすいように設置し、暴力の未然防止や拡大防止に向けた意識を高めるとともに、暴力の被害に遭っていながらその自覚がない人に被害を受けていることを認識してもらい、被害者や関係者が、リーフレットなどから相談窓口等の必要な情報を入手し相談できるように促すことを意識した展示となった。</td></tr>
</table>

【国際ガールズデー】

<table>
<tr><td colspan="5">国際ガールズデー</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">国際ガールズデーにちなみ、困難な状況にある少女たちに目をむけ、そのエンパワメントを推進することを目的とする。多文化にルーツを持って日本に暮らしている若者の困難、異文化や言語習得、進路選択における様々な現状に目をむけ、若者たちの発言の場をつくり、当事者の声を聴く。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="4">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅰ　基本方向(2)　基本施策 7-11-24、25
基本方針Ⅱ　基本方向(7)　基本施策 24-40-85、86
基本方針Ⅲ　基本方向(11)　基本施策 36-58-126</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">40 名（申込者 36 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>内　容</td><td>講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>10/14(月・祝)
13:00～15:30</td><td>私の声が未来をつくる～若者たちとの出会いと語り合い～

第一部・基調講演（15 分）国際ガールズデーとは？～ガールズは闇を打ち砕いて、光へ前進する～・海外ルーツをもって日本で生きている若者たちの声
第二部・シンポジウム（90 分）東大阪市内大学生のメッセージ・グループミーティング</td><td>金香百合
（東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム副統括責任者）
大阪女学院大学、近畿大学、大阪樟蔭女子大学学生</td><td>29 名</td></tr>
</table>

【振り返り】

・10 月 11 日の国際ガールズデーにちなんで、近隣の大学 3 校から学生の発表者を迎えイベントを開催した。第 1 部は講師の基調講演と外国にルーツのある学生 2 名の発表、第 2 部では学生が学んでいるジェンダー意識に関する日頃の研究について、様々な困難を抱える女性の生き方について、2 組の学生チームの発表があった。第 3 部は参加者グループに各発表者が交流するグループディスカッションを行い、お互いの意見交換を行った。

・参加者は、外国にルーツを持つ若者やジェンダーについて学ぶ学生の声を聞くことで新たな気付きを得る機会となった。現状を知ることの重要性、多様性社会においての若者との関わり方などを考えるきっかけになった。また、教育に携わっている参加者からは、今後に教育現場に活かしたいという感想もあり、様々な若者に対する教育のあり方について理解を深められた。

【アウトリーチ事業】

めっちゃええとこやん!行こ行こイコーラム!！～2days 出張イベント～			
【目　的】	男女平等・男女共同参画に関する教育の推進と意識の醸成のため、他の施設等に出向いて広報・啓発活動を行う。イコーラムや相談事業についてより知っていただくため、講演会や文化講座、パネル展示などを実施するとともに、市民への情報提供の場とする。		
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-49-100		
【定　員】	２日間合計 110 名（一時保育なし）		
【日時･内容】	日　時	内容	参加者数
	9/9（月）～ 10（火） 11：00～16:00	東大阪市役所において、講演会、体験コーナー、パネル展など実施。 9/9（月） ・着付けと帯結び講座：美馬洋子（着付け講師） ・おとなも楽しめる絵本の読み聞かせ講座：松本真裕美（絵本講師、JPIC 読書アドバイザー） 9/10（火） ・講演会：大瀧珠乃（アトリエ珠一級建築士）「男女共同参画の視点を取り入れた誰もが暮らしやすい住まいづくりについて」 ・アロマハンドマッサージ体験コーナー：伊藤広美（堺自由の泉大学リラックスアロマセラピー講座講師）　他 9/9（月）、9/10（火）両日とも ・パネル展「女性と医学展」（国立女性教育会館女性アーカイブセンター作成（2019 年）） ・プリズムカフェコーヒーの試飲	185 名

【振り返り】

・両日とも東大阪市役所１階多目的ホールで実施した。平日ということもあり集客に苦慮したが来庁者への声がけやチラシ配りを行うなど宣伝に尽力した。

・メインイベントである講演会では、具体的な事例を通しての住まいに対する“気づき”のほか質疑応答コーナーでの体験談など、参加者の参考になったことがアンケート結果からもうかがえる。

・各講座とも講師の丁寧な対応により好評を得た。また、パネル展については、女性医師を取りあげたものを見かけたことがなく勉強になったという感想があった。今後のイコーラムでの講座やパネル展開催への興味につながったと思われる。

・今回のイベントはイコーラムの周知が目的であったが、市民のイコーラムの対する印象や認知度等を客観的に知る事ができた貴重な機会であった。

【紙しばいや絵本の読みきかせ会】

紙しばいや絵本の読みきかせ会 1-9				
【目　的】	子どものころからの男女平等、多様性の意識の醸成を図る。また、保護者や周囲のおとなたちに気付きを促し、子育て世代の家庭における男女平等を推進する。			
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 28-46-95 基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-49-102 基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-50-107			
【定　員】	親子 10 組　（申込不要）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講　師	参加人数
	6/20（木） 8/15（木） 10/17（木） 12/19（木） 2/20（木） 3/20（木） いずれも 13:00～14:00	まるたせんせの紙しばい	五島丸太 (常磐会学園大学兼任教員)	子ども４人　おとな８人 子ども２人　おとな６人 おとな６人 おとな５人 子ども１人　おとな８人 子ども６人　おとな６人
	7/20（土） 9/21（土） 11/16（土） いずれも 13:00～、13:30～、14:00～各日３回（各 15 分～20 分）	絵本の読みきかせ会	松本真裕美 (絵本講師、JPIC 読書アドバイザー)	子ども４人　おとな 17 人 子ども８人　おとな 15 人 子ども６人　おとな 26 人

【振り返り】

・子どもからおとなまで、紙しばいや絵本を通して無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に気づくきっかけとなるよう６月～３月に全９回にわたり定期開催した（まるたせんせの紙しばい６回、絵本の読みきかせ会３回）。いずれの回も定員（親子 10 組）に達することは難しかったが、講師の適切な題材選びなどによりあらゆる参加者層に対応し、回を重ねるごとに幅広い年代やグループなどの参加につながった。本講座をきっかけに参加者同士が顔見知りになり交流の場にもなっており、定期開催の意義が認められる。

・開催日時の設定について、いずれの回も午後１時開始で、特に紙しばいは平日開催であったことから参加が見込める未就園児の午睡時間と重なり親子参加が少なかったと考えられ、今後、乳幼児対象講座を企画する際には考慮する必要があると思われる。

・暮らしの中の身近な事柄を通してわかりやすく男女共同参画の視点を促せるよう、気軽に楽しんで参加できる講座となるよう工夫していきたい。

【女性の居場所づくりに関する取り組み】

ゆるらくルーム 1-6			
【目　的】	女性が抱えるさまざまな要因により、ひきこもりを経験した人たちや同じような気持ちの人たちが、安心して居られる場を提供する。		
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅱ　基本方向(4)　基本施策 11-18-38 基本方針Ⅱ　基本方向(7)　基本施策 26-43-89		
【定　員】	女性 10 名（申込不要）　イベントは２日間で 60 名		
【日時･内容】	日　時	内容	参加者数
	5/22（水） 7/24（水） 9/25（水） 1/22（水） 3/26（水） いずれも 13:30～16:00	テーマ：女性のための安心できる居場所 管理人：金香百合（東大阪市立男女共同参画センター副統括責任者）	12 名 14 名 10 名 15 名 12 名
	〈イベント〉 11/12（火） 13：30～16：00 11/13（水） 10：30～12：30、 13：30～16：00	〈イベント〉 テーマ：女性のための安心できる居場所、支援者や関係者への周知と連携のきっかけづくり ・しゃべり場　・相談コーナー ・手作りコーナー（絵本づくり・花束づくり） ・リラックスコーナー（図書・ぬりえなど） ・情報提供　・物品提供など。 管理人：金香百合（東大阪市立男女共同参画センター副統括責任者）	26 名 16 名 26 名

【振り返り】

・女性が抱える様々な辛さやしんどさの背景を理解しそれぞれのペースでのエンパワメント支援を目的に、6～3 月に全 6 回（うち 1 回はイベント）を定期開催した。参加者にとっての安心できる居場所のひとつなるよう、いずれの回も途中参加、退出、自主休憩可能とし、また、ティータイムをとり和やかな雰囲気づくりのための配慮をした。定期開催と管理人を配置することで、参加者同士の交流を図るとともに参加者に寄り添い、支援が必要な場合は相談室につなげることができた。

・11 月のイベント開催時（計 2 日間）には、参加者のエンパワメントやゆるらくルームの周知のため体験コーナーや協賛企業などからのプレゼントを準備し好評であった。

・会話したい人、静かに過ごしたい人などさまざまな過ごし方に応じた居心地のいい場所となるよう工夫したコーナーづくりに努めたい。

【イコーラムバースデーのつどい】

<table>
<tr><td colspan="4">イコーラムバースデーのつどい</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="3">イコーラムが開設された４月、一年の始まりに、多くの年齢層の人が集うイベントを開催。男女共同参画を啓発し、イコーラムの講座や寄席、新しく開設する喫茶コーナーを周知する。</td></tr>
<tr><td>【計　画】</td><td colspan="3">第４次東大阪市男女共同参画推進計画　　基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-49-100</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="3">申込み不要</td></tr>
<tr><td rowspan="2">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル・講　師</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>4/20（土）
13:00～16:00</td><td>テーマ「学ぶ、集う、つながる　みんなの広場」
◯子ども向け紙芝居（五島丸太（常磐会学園大学 兼任教員））
時間：13:00、14:30 の２回
◯絵本の読み聞かせ会（森田 宣子（くすの木プラザ「絵本であそぼう」））
時間：13:30、15:00 の２回
場所：キッズスペース
◯コーヒーソムリエによるおいしいコーヒーの入れ方ミニ講座
（杉山 勝幸（Encore!Coffee Roastery 店主））
※コーヒーソムリエがおいしいコーヒーの入れ方を実演
時間：13:00、14:30 の２回
場所：カフェコーナー
◯アマチュア落語会（美波亭あろは、鶴の家銀二、都亭寿々、都亭ダルマ、都亭るんば、都亭ぺんぎん）
時間：13:00～15:00
場所：ホール</td><td>756 名</td></tr>
</table>

【振り返り】

・今年度４月よりイコーラムの指定管理者が変わり、こけら落とし的イベントととして「イコーラムバースデーのつどい」を開催した。

・イコーラムのテーマである「学ぶ、集う、つながるみんなの広場」をモットーに、ホールでのアマチュア落語会から、子育て世代向けの絵本の読み聞かせ・紙芝居を実施。新しい事業として喫茶コーナーのオープンとバースデーに来場いただいた方に無料コーヒーチケットを配布する等、併せてプロに学ぶコーヒーの淹れ方講座を開催することで大いにアピール・周知をすることができた。

・アンケートからご来場の方々には楽しんでもらえた様子が伺え、新しいイコーラムを知っていいただく良い機会となった。

【イコーラムフェスタ】

イコーラムフェスタ あそぼ！まなぼ！イコーラム！			
【目　的】	イコーラムの周知をはかるとともに、登録団体と協働しつつ男女共同参画社会の実現のため、市民の意識を高める機会とする。また、登録団体同士および登録団体と市民との交流・学びの機会とする。		
【計　画】	第４次東大阪市男女共同参画推進計画　基本方針Ⅲ　基本方向（8）　基本施策 29-49-100 基本方針Ⅲ　基本方向（9）　基本施策 33-55-120		
【定　員】	ホール：200 名		
【日時･内容】	日　時	タイトル・講　師	参加者数
	2/22（土） 13:00～15:00	〈ホールイベント〉 ・東大阪市長挨拶 ・キッズ落語くらぶ発表会（露の瑞） ・枚岡樟風高等学校ダンス部パフォーマンス ・プロマジシャンによるマジックショー（千葉幸輝） ・登録団体の活動報告（6 団体）	164 名
	2/23（日） 10:00～15:00	〈研修室等〉 ・登録団体によるワークショップ（9 団体） ・日本 Fudemoji 協会によるパフォーマンスとワークショップ	600 名
	2/23（日） 10:15～11:30	＜ホール＞ うたごえ喫茶　‘ほっとすてんしょん’「みんなで歌おう！」	57 名
	2/15（土）～3/1（土）	〈ギャラリー展示〉登録団体による活動紹介（12 団体）	

【振り返り】

・事業推進委員と登録団体が企画・運営の中心となり開催されるイコーラムフェスタは昨年に引き続き、テーマを「あそぼ！まなぼ！イコーラム」とし、幅広い年代の方たちに楽しんでいただくイベントになるよう話し合いを重ね、さらに昨年の反省点を踏まえ登録団体の活動周知ができる構成とした。

・1 日目の各プログラムは好評で、幅広い年代の方に楽しんでいただいた。2 日目のワークショップも各団体のイベントは盛況であった。

・登録団体パネル展示は、スタンプラリーのキーワードを配置し、楽しみながら見ていただくよう工夫した。喫茶コーナーも寛げる場所として良かったとの声もあり、全体を通して来館者と運営する各団体の双方にとって満足度の高いイベントとなった。

・市民と協働するイベントを通じて、イコーラムのテーマである「学ぶ、集う、つながるみんなの広場」を多くの市民に伝える機会となった。

1　指定管理者自主事業

（1）目　的　　男女共同参画社会を推進するための講座や講演会等を自主開催する。

（2）場　所　　東大阪市立男女共同参画センター・イコーラム

・すべての講座で、一時保育対応

【イコーラム寄席】　　（講師名敬称略）

<table>
<tr><td colspan="5">イコーラム寄席　特別公演 1-2</td></tr>
<tr><td>【目　的】</td><td colspan="4">イコーラム講座で開催される寄席のうち、年間 2 回特別ゲストを招聘する。</td></tr>
<tr><td>【定　員】</td><td colspan="4">各回 200 名（申込者　12/14：230 名、3/22：231 名）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">【日時･内容】</td><td>日　時</td><td>タイトル</td><td>出　演</td><td>参加者数</td></tr>
<tr><td>12/14（土）
14:00～16:00</td><td>イコーラム寄席　特別公演 1</td><td>桂米團治（落語家）
露の都（落語家）
桂かい枝（落語家）
笑福亭喬介（落語家）
桂米舞（落語家）</td><td>222 名</td></tr>
<tr><td>3/22（土）
14:00～16:00</td><td>イコーラム寄席　特別公演 2</td><td>笑福亭鶴瓶（落語家）
露の都（落語家）
笑福亭鶴二（落語家）
桂慶治朗（落語家）
露の瑞（落語家）</td><td>227 名</td></tr>
<tr><td colspan="5">【振り返り】
・年 8 回開催している指定管理事業「イコーラム寄席（無料）」の取組みの一環として特別公演を 2 回実施した。1 回目は桂米團治さん、2 回目は笑福亭鶴瓶さん、その他豪華キャストでの開催となった。チケットは発売開始とともに反響を呼び、早々に完売御礼となった。
・参加者は東大阪にまつわる小噺や地元のエピソードで出演者に対して親近感を感じたと思われる。また、三者三様の巧みな話術に会場は多くの笑い声に包まれた。
・次年度も引き続き露の都さんプロデュースによるイコーラム寄席を開催し、多くの方に寄席の魅力とイコーラムの存在をお伝えしていきたい。

</td></tr>
</table>

【イコーラムクラブ活動】

きれいに歩いてすっきりしよう				
【目　的】	基本に忠実に、体幹を整えきれいに歩くためのレッスン。年齢、性別を問わず、健康のためにきれいに歩くことから始め、ストレス発散、心身の健康維持、一歩先の未来が輝くことを目的に開催する。			
【定　員】	15 名（申込者 6/20:12 名、7/4:18 名、11/21:14 名、12/5:20 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講師	参加者数
	6/20（木） 10:00～11:30	きれいに歩いてすっきりしよう	奥洋子 （ヨーコ・ジャズ・カンパニー主宰）	10 名
	7/4（木） 10:00～11:30			15 名
	11/21（木） 10:00～11:30			14 名
	12/5（木） 10:00～11:30			12 名

【振り返り】

・身体を動かす実践講座を前半 6 月、7 月に引き続き、11 月、12 月の計 4 回実施した。参加者の年代は、男女問わず中高年齢層となった。日頃から運動不足を自覚する人に対して、安全に参加できるよう、入念なストレッチ運動を実施し、楽しく身体が動かせるよう配慮されていた。

・講師の気さくな人柄で常に一人ひとりに対して丁寧な指導を行い、高い満足度に繋がった。

・全日程において、和気あいあいとした雰囲気の中、音楽と参加者全員の手拍子に合わせて歩く時間や、日程後半には全員一緒にリズムに乗ってステップを踏む時間もあり、身体を動かすことによるリラックス効果や人との繋がりを感じる講座となった。

目的別アロマの効果～自分で調合してみよう～1-2				
【目　的】	誰もがやりがいや充実感を感じながら働くとともに健康で豊かな生活を送るために、アロマオイルの効能を活用する。心身のリラックスや日々のストレス解消に役立て、仕事に対するチャレンジも含めた女性のエンパワメント支援につなげる。			
【定　員】	各回 15 名（申込者　10/23：18 名、3/8：15 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講　師	参加者数
	10/23（水） 10:00～11:45	講座とアロマスプレーづくり	伊藤広美 （堺自由の泉大学「リラックスアロマテラピー講座」講師）	14 名
	3/8（土） 10:00～11:45	講座とミツロウハンドクリームづくり		14 名

【振り返り】

・暮らしのさまざまなシーンに合ったリフレッシュ効果のあるアロマを調合する講座を 2 回にわたり開催した。講座ではアロマの効能や日々の生活の中での取り入れ方の話と、アロマスプレーやアロマハンドクリームの手作り体験を行った。

・アンケートでは、手づくり体験を楽しんだことでさらに興味を持ち、アロマを通して自身の体調に目を向けるきっかけになったという感想が多数あった。また、満足度は高く次回開催を期待する声も多かった。今後も身近なテーマから、健康で豊かな生活を送るための学習機会提供に努めたい。

お茶会への誘い　立礼お茶会

【目　的】	イコーラムの文化的イベントとして、お茶会を通してイコーラムの存在をPR、イコーラムが多様性を認め合う場として意識されることを目的に開催する。
【定　員】	申込み不要
【会　場】	カフェコーナー

【日時・内容】

日　時	テーマ	お点前	参加者数
6/2（日） 11:30～15:00	ゆかた会	山本宗竜（裏千家　専任講師） 他　ボランティア	42名
9/16（土） 11:30～15:00	お月見会	大阪樟蔭女子大学茶道部 （指導　大塚宗典）	71名
1/18（土） 11:30～15:00	新春茶会	大阪樟蔭女子大学茶道部 （指導　大塚宗典）	57名

【振り返り】

・日本の文化を通して、様々な人との交流からお互いを尊重する心を育む機会となるよう、お茶会を自主事業として年３回開催した。初回は茶道家を招いてのお茶会とし、２回目、３回目は市内大学の茶道部と連携して開催した。

・日本の茶の湯文化を通して世代間交流も楽しんだ。学生からは、日頃接する機会のないお客様の前でのお点前披露から社会経験できる場となり、様々な気づきを得る学びの場となった。

・体験を重ねるごとに会場設営及び、お点前披露の方法を工夫することで参加者の満足度も上昇し、多くの人が日々の喧噪を忘れゆっくりとお茶を楽しむ場となった。

イコーラム・ワインセミナー1-2

【目　的】	元奈良ホテルチーフソムリエによるワインにまつわるエピソードなどを聞き、同じ趣味を持つ仲間との出会いを楽しむとともに、ワーク・ライフ・バランスについて考えるきっかけとする。
【定　員】	20名（申込者　8/31：28名、3/1：23名）

【日時・内容】

日　時	タイトル	講　師	参加者数
8/31（土） 16:00～18:00	イコーラム・ワインセミナー1	神崎庄一朗 （ワインバーAile du Vin オーナー・ソムリエ）	22名
2/1（土） 16:00～18:00	イコーラム・ワインセミナー2		22名

【振り返り】

・世界的食文化であるワインの基礎知識や楽しみ方について実践的に学ぶ講座を２回にわたり開催した。講師からはワインに関する世界各国、また歴史をさかのぼったエピソードを聞くことができ、テイスティングがさらに楽しいものになったと思われる。

・参加者のうち７名は２回連続で受講しており、講座内容と講師への興味や関心の深さがうかがわれる。アンケートでは、提供されるワインの美味しさと講師のユーモアのあるトークについて感想が多数あり、高い満足度につながっている。今後も身近なテーマから、生活を豊かにする学習機会の提供に努めたい。

プロに学ぶおいしいコーヒーの淹れ方講座				
【目　的】	おいしいコーヒーの入れ方を学ぶことにより、心身ともにより豊かに暮らすためのワークライスバランを実現し、日常のなかに自分の得意を活かす工夫と自己実現につなげる。			
【定　員】	15 名（申込者 6/5・6/19：15 名、10/2・10/9：12 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講　師	参加者数
	6/5（水） 13:00～14:45	基礎講座	杉山勝幸 （Encore!Coffee Roastery 代表）	15 名
	6/19（水） 13:00～14:45	実習講座		12 名
	10/2（水） 13:00～14:45	基礎講座		9 名
	10/9（水） 13:00～14:45	実習講座		12 名

【振り返り】

・コーヒー店を経営されている講師を招き、年２回、合計４回の開催とした。幅広い年代の方が参加し、コーヒーの基礎知識とコーヒーの淹れ方を実習形式で学んだ。

・参加者は、初めてプロの手法を学び、講師の丁寧な指導のもと実習体験することで、コーヒーを淹れる際の新しい楽しさを知ることができた。

・自分に合うコーヒー豆を選ぶこと、淹れる人によって味が変わるコーヒーの奥深さを知ることで、改めてその魅力を知る機会にもなった。また、グループワークではお互いの淹れ方を見学し、和気あいあいと会話を楽しみつつ学ぶ時間となり高い参加満足度に繋がった。

キッズ落語くらぶ 1-6				
【目　的】	東大阪市在住の女性落語家を迎え小・中学生を対象に開催する。伝統芸能に触れ、楽しみ、文化を継承することで創造力や集中力を養うとともに、様々な視点から物事を見つめ多様性を前向きに受容する姿勢を培う。			
【定　員】	小・中学生 10 名（申込者 8/18：4 名、9/14：2 名、10/19：1 名、11/23：2 名、12/15：3 名、2/16：5 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	講　師	参加者数
	8/18（日） 10:00～11:30	伝統芸能から学ぶコミュニケーション	露の瑞（落語家）	4 名
	9/14（土） 10:00～11:30			2 名
	10/19（土） 10:00～11:30			1 名
	11/23（土） 10：00～11:30			2 名
	12/15（日） 10:00～11:30			3 名
	2/16（日） 10:00～11:30			5 名

【振り返り】

・落語を通して、楽しみながら表現力やコミュニケーション力の向上と、多様性と受容性を育てることを目的に８月から６回にわたり開催した。途中の回からでも無理なく参加できるよう、内容を工夫し実施した。最終回では参加者家族を招いて落語や小噺などを披露する発表会を行った。

・講座では発声練習や早口言葉、基本的な動作や道具の使い方などのほか、落語の歴史などを実践的に楽しく学ぶとともに、自身で選んだ落語作品に挑戦した。回数を重ねるごとに手振り身振り、表情、間合いなど、練習の成果を見て取ることができた。講師からはそれぞれの個性に合わせた指導があり、参加者からも好評であった。また、イコーラムフェスタのコーナー出演につながったことで、継続した学びの意欲にもつながったと思われる。

イコーラムで人権を学ぶ参加型ゴスペルコンサート				
【目　的】	ジェンダーに基づく暴力の防止に関する理解の促進とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発のため、ゴスペルシンガーによるコンサートを開催する。			
【定　員】	200 名（申込者 192 名）			
【日時･内容】	日　時	テーマ	出演者	参加者数
	12/1（日） 14:00～16:00	Hanna Bunnya ゴスペルコンサート	(Vocal) 文屋範奈、坂本真紀、宮詠子、中井みほ子、石川香織 (Piao) 佐伯準一 (Choir) ハーツハーモニークワイア	192 名

【振り返り】

・ゴスペルの歴史的経緯や精神を尊重し、大切に楽しく歌うことをテーマに少し早めのクリスマスコンサートを開催した。

・ゴスペルを初めて聴く参加者にも楽しめるようお馴染みのクリスマスソングから始まり、後半はハーツハーモニークワイアの皆さんも加わって会場の皆様と一緒に合唱するなど、一足早いクリスマス気分を味わう素敵な時間を過ごした。

・ゴスペルの大勢の人が絶妙なバランスで歌い上げるパワフルさが、なにより聴く者に元気を与え、歌詞の内容も「人を愛すること」や「あきらめずに前を向いて生きること」を後押しした。今後も市民の皆様が自然と前向きな気持ちになれるような企画を実施していきたい。

映画鑑賞会「ふるさとがえり」				
【目　的】	希薄になりがちな地域社会のつながりについて、今一度立ち止まって考える機会をつくるために「ふるさとがえり」の上映会を実施する。			
【定　員】	各回 55 名（申込者 8/14：44 名、8/15：17 名）			
【日時･内容】	日　時	タイトル	講　師	参加者数
	8/14（水） 13:00～17:05	監督による講演会・映画鑑賞会「ふるさとがえり」	林　弘樹（映画監督）	44 名
	8/15（木） 13:00～15:20	映画鑑賞会「ふるさとがえり」		17 名

【振り返り】

・１日目に映画監督による講演会と映画鑑賞会、２日目に映画鑑賞会のみ行った。映画監督から、地域社会を巻き込む映画製作の面白さや、人の繋がりの重要性や地域活性化の取り組みなどが分かりやすく伝えられ、講演後の映画上映会によりさらに理解が深まった。

・ふるさとの心和む温かい人間関係の構築が描かれたこの映画を通して、参加者が自身を振り返る機会となった。

・自分の個性を大切にしながら生きることの重要性と周囲を巻き込み誰も孤立させない地域づくりが必要であることを学ぶきっかけになった。

【教職員初任者研修】

令和6年度　教職員初任者研修			
【目　的】	学校や地域の団体からの依頼を受け男女共同参画に関する講座を開催し啓発を行う。		
【対　象】	東大阪市立小、中学校等初任者・新規採用者		
【日時・内容】	日　時	タイトル	講　師
	12月2日(月)～26日(火) ※オンデマンドで実施	男女平等教育について	久保洋子（イコーラム副統括責任者）

【出張講座】

出張講座			
【目　的】	学校や地域の団体からの依頼を受け男女共同参画に関する講座を開催し啓発を行う。		
【対　象】	大阪府立布施高等学校　2学年		
【日時・内容】	日　時	タイトル	講　師
	10/17(木) 13:15～14:05	性教育にかかわる講座	金香百合（イコーラム副統括責任者）

デートDV・防止出張講座　～文科省「生命（いのち）の安全教育」実践のために～			
【目　的】	DVのない社会を構築するために、また、文科省が全ての学校での実施を推奨する「生命（いのち）の安全教育」を実践するために、若い世代から交際相手との関係について考え学ぶ機会を提供する。		
【対　象】	東大阪市立中・高等学校		
【日時・内容】	日　時	実施校・学年	講　師
	6/18(火) 13:15～14:05	縄手北中学校	久保洋子 （アウェア認定デートDV防止教育ファシリテーター）
	10/24(木) 13:40～15:30	若江中学校	
	12/5(木) 13:35～15:20	高井田中学校	
	2/12(水) 14:30～15:20	布施中学校	

【男女共同参画社会を推進するための講座】

聞き取り学習			
【目　的】	①学習したことを整理し、周囲の生徒に伝え発信することで、学年として学びを深める。 ②さまざまな観点から、社会や世界の課題について学び、自ら学び続ける子どもたちの姿につなげる。自分たちが解決したい課題について自分たちにできることを考え、行動する。 ③学んだことを身近な課題につなげて考え、自分たちの生き方につなげる。		
【対　象】	東大阪市立意岐部中学校　1学年		
【日時・内容】	日　時	タイトル	講　師
	10/17(木) 13:15～14:05	LGBTQ+、ジェンダーについて	久保洋子（イコーラム副統括責任者）

◆相談事業

（1）目　的　　イコーラムでは男女共同参画社会をめざして、性別にとらわれず、すべての人にご相談いただける相談窓口を設けています。市民の皆様に寄り添い、悩みごとや困りごと、生活の中で起こる様々なトラブルや法律に関することまで、専門相談員や弁護士が対応します。

（2）内　容　　相談窓口（相談はすべて無料）

●女性相談員による電話相談

10：00～16：00
休館日を除く火曜～日曜日
ＴＥＬ　072-960-9206

●面接相談　　要予約　10：00～16：00
休館日を除く火曜～日曜日（夜間も対応可）
ＴＥＬ　072-960-9205

●弁護士相談　要予約　10：00～16：00
休館日を除く火曜～日曜日（夜間も対応可）
ＴＥＬ　072-960-9205

●多言語相談　日本語が話せる方
要予約　10：00～16：00
休館日を除く火曜～日曜日
ＴＥＬ　072-960-9205

日本語が話せない方の予約受付
ＴＥＬ06-4309-3311　多文化共生情報プラザ（市役所内）
火曜日～金曜日（祝日を除く）10：00～16：00

※面接相談については無料一時保育（～就学前幼児）が利用できる。

●男性相談員による電話相談　　休館日を除く
毎月第１土曜日　13：00～17：00
毎月第３水曜日　19：00～21：00
ＴＥＬ　072-966-5002

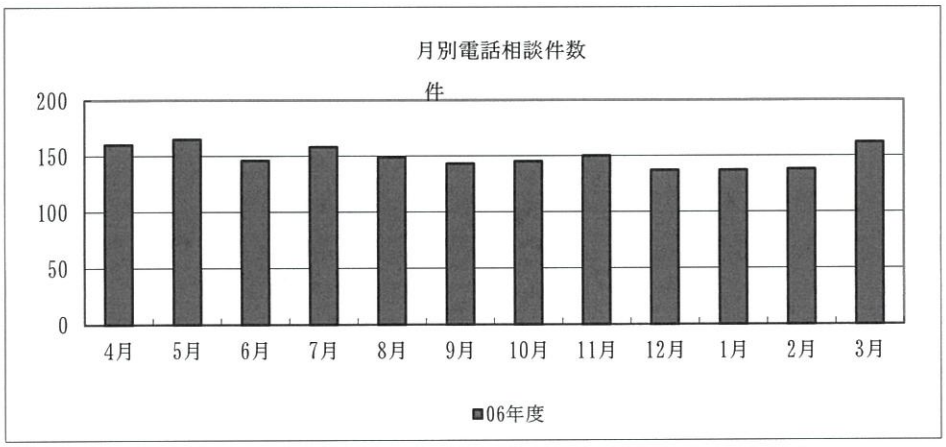
相 談 業 務 の 実 績
(総　合)

令和6年度(4月～3月)の相談総件数は1,915件（電話相談1,790件、面接相談125件）

月別電話相談件数

単位:件

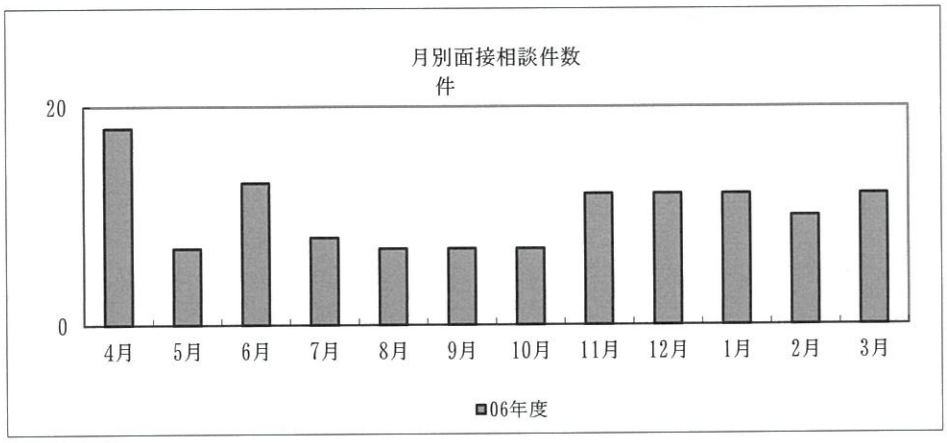
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
06年度	160	165	146	158	149	143	145	150	137	137	138	162	1,790



月別面接相談件数（面接相談：面接相談、弁護士相談、多言語相談の合計）

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
06年度	18	7	13	8	7	7	7	12	12	12	10	12	125



1．相談窓口別集計

相談窓口別	6年度件数	割合（%）
電話相談	1,790	93.5
面接相談	60	3.1
弁護士相談	65	3.4
多言語相談	0	0.0
計	1,915	100.0

2．主訴別集計　（面接相談：面接相談、弁護士相談、多言語相談の合計）

主訴別＼相談窓口	6年度					
	電話相談		面接相談		合計	
	件数	%	件数	%	件数	%
生き方	225	12.6	4	3.2	229	12.0
こころ	535	29.9	12	9.6	547	28.6
からだ	104	5.8	2	1.6	106	5.5
仕事上の問題	67	3.7	3	2.4	70	3.7
夫婦関係	193	10.8	14	11.2	207	10.8
親子関係	238	13.3	18	14.4	256	13.4
人間関係	262	14.6	4	3.2	266	13.9
性･性的被害	11	0.6	0	0.0	11	0.6
暮らし	58	3.2	3	2.4	61	3.2
法律	5	0.3	65	52.0	70	3.7
その他	92	5.1	0	0.0	92	4.8
計	1,790	99.9	125	100.0	1,915	100.2

3．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計　（面接相談：面接相談、弁護士相談、多言語相談の合計）

主訴別＼相談窓口	6年度					
	電話相談		面接相談		合計	
	件数	%	件数	%	件数	%
性格、生活上の不和･不満	130	67.4	6	42.9	136	65.7
別居、離婚	24	12.4	2	14.3	26	12.6
性的問題	3	1.6	1	7.1	4	1.9
暴力	28	14.5	2	14.3	30	14.5
家出、蒸発	0	0.0	0	0.0	0	0.0
婚外関係	0	0.0	0	0.0	0	0.0
経済的不安、金銭問題	3	1.6	0	0.0	3	1.4
その他	5	2.6	3	21.4	8	3.9
計	193	100.1	14	100.0	207	100.0

4．相談者年代別集計　（面接相談：面接相談、弁護士相談、多言語相談の合計）

	6年度			
	電話相談		面接相談	
	件数	割合（%）	件数	割合（%）
10代以下	3	0.2	0	0.0
20代	37	2.1	13	10.4
30代	33	1.8	26	20.8
40代	273	15.3	27	21.6
50代	526	29.4	20	16.0
60代	207	11.6	17	13.6
70代以上	61	3.4	18	14.4
不明	650	36.3	4	3.2
計	1,790	100.0	125	100.0

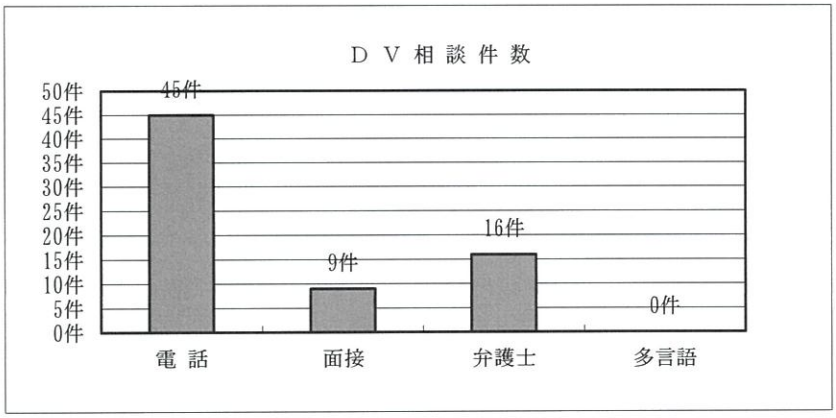
5．相談における対応別集計　（面接相談：面接相談、弁護士相談、多言語相談の合計）

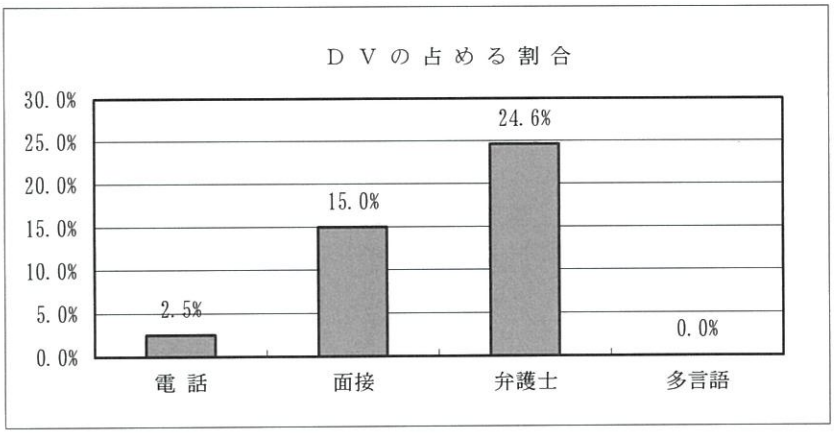
	6年度			
	電話相談		面接相談	
	件数	割合（%）	件数	割合（%）
継続	2	0.11	5	4
傾聴	1,691	94.47	31	24.8
助言	87	4.86	81	64.8
機関紹介	10	0.56	8	6.4
計	1,790	100	125	100

ＤＶ相談相談件数

年間相談件数（R6年4月～3月）

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
総相談件数	1,790件	60件	65件	0件	1,915件
うちＤＶ相談	45件	9件	16件	0件	70件
ＤＶの占める割合	2.5%	15.0%	24.6%	0.0%	3.7%





月別相談件数

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
４月	7	2	2	0	11
５月	7	0	1	0	8
６月	5	1	0	0	6
７月	3	2	0	0	5
８月	3	1	1	0	5
９月	1	0	0	0	1
１０月	5	0	1	0	6
１１月	6	1	3	0	10
１２月	4	0	4	0	8
１月	2	2	1	0	5
２月	2	0	1	0	3
３月	0	0	2	0	2
計	45	9	16	0	70

1．ＤＶ加害者の内訳

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
配偶者	40	8	16	0	64
パートナー	1	0	0	0	1
元配偶者	2	1	0	0	3
恋 人	0	0	0	0	0
その他	2	0	0	0	2
計	45	9	16	0	70

2．ＤＶ被害者の年齢

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
10代以下	0	0	0	0	0
20代	2	1	2	0	5
30代	1	1	4	0	6
40代	5	1	7	0	13
50代	18	4	1	0	23
60代	9	0	1	0	10
70代以上	0	0	0	0	0
不 明	10	2	1	0	13
計	45	9	16	0	70

3．ＤＶの種類

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
身体的	2	2	5	0	9
精神的	35	6	11	0	52
性 的	0	0	0	0	0
経済的	8	1	0	0	9
社会的	0	0	0	0	0
計	45	9	16	0	70

4．ＤＶ相談経路

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
センター広報	0	1	0	0	1
市政だより	1	0	2	0	3
福祉事務所	1	1	0	0	2
保健センター	0	0	0	0	0
知 人 友 人	0	0	0	0	0
電 話 相 談	0	1	0	0	1
大阪府女性相談センター	0	0	0	0	0
警 察	0	0	0	0	0
他 機 関	2	0	7	0	9
そ の 他	3	2	0	0	5
不 明	19	2	6	0	27
再 相 談	19	2	1	0	22
計	45	9	16	0	70

5．ＤＶ相談対応状況

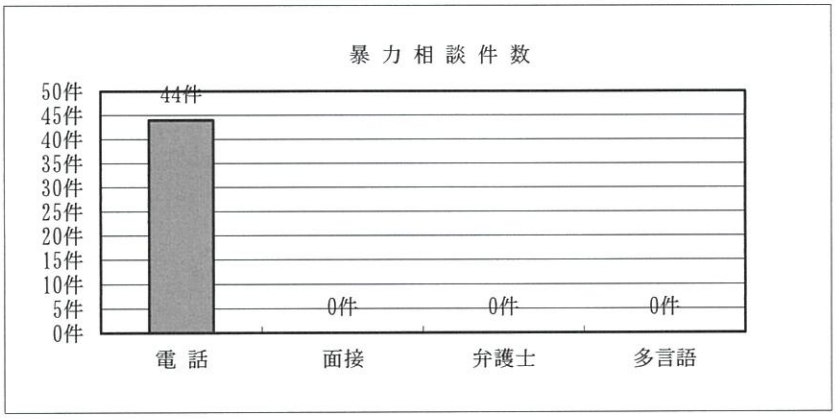
単位:件

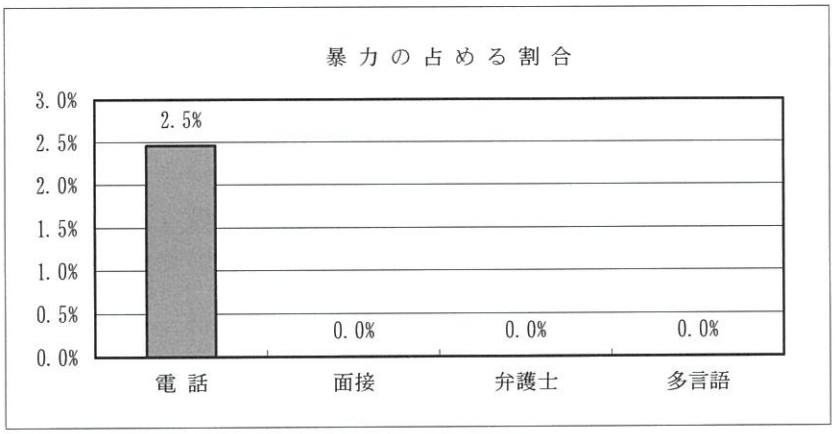
	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
相 談 継 続	0	2	0	0	2
傾 聴・助 言	43	5	16	0	64
機 関 紹 介	2	2	0	0	4
法 律	1	1	0	0	2
福祉事務所	0	1	0	0	1
保健センター	0	0	0	0	0
家庭裁判所	0	0	0	0	0
警 察	1	0	0	0	1
大阪府女性相談センター	0	0	0	0	0
東大阪子ども家庭センター	0	0	0	0	0
イコーラム心理面接	0	0	0	0	0
イコーラム法律	0	0	0	0	0
イコーラム労働	0	1	0	0	1
イコーラム多言語	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0
計	45	9	16	0	70

暴力相談件数

年間相談件数（R6年4月～3月）

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
総相談件数	1,790件	60件	65件	0件	1,915件
うち暴力相談	44件	0件	0件	0件	44件
暴力の占める割合	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%





月別相談件数

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
4月	3	0	0	0	3
5月	2	0	0	0	2
6月	7	0	0	0	7
7月	9	0	0	0	9
8月	3	0	0	0	3
9月	5	0	0	0	5
10月	5	0	0	0	5
11月	1	0	0	0	1
12月	2	0	0	0	2
1月	2	0	0	0	2
2月	3	0	0	0	3
3月	2	0	0	0	2
計	44	0	0	0	44

1．暴力加害者の内訳

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
配偶者	0	0	0	0	0
パートナー	0	0	0	0	0
元配偶者	0	0	0	0	0
恋 人	4	0	0	0	4
その他	40	0	0	0	40
計	44	0	0	0	44

2．暴力被害者の年齢

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
10代以下	2	0	0	0	2
20代	0	0	0	0	0
30代	4	0	0	0	4
40代	4	0	0	0	4
50代	8	0	0	0	8
60代	8	0	0	0	8
70代以上	3	0	0	0	3
不 明	15	0	0	0	15
計	44	0	0	0	44

3．暴力の種類

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
身体的	4	0	0	0	4
精神的	32	0	0	0	32
性 的	0	0	0	0	0
経済的	5	0	0	0	5
社会的	3	0	0	0	3
計	44	0	0	0	44

4．暴力相談経路

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
センター広報	0	0	0	0	0
市政だより	1	0	0	0	1
福祉事務所	0	0	0	0	0
保健センター	0	0	0	0	0
知 人 友 人	0	0	0	0	0
電 話 相 談	0	0	0	0	0
大阪府女性相談センター	0	0	0	0	0
警 察	1	0	0	0	1
他 機 関	0	0	0	0	0
そ の 他	2	0	0	0	2
不 明	15	0	0	0	15
再 相 談	25	0	0	0	25
計	44	0	0	0	44

5．暴力相談対応状況

単位:件

	電 話	面接	弁護士	多言語	合 計
相 談 継 続	0	0	0	0	0
傾 聴・助 言	44	0	0	0	44
機 関 紹 介	0	0	0	0	0
法 律	0	0	0	0	0
福祉事務所	0	0	0	0	0
保健センター	0	0	0	0	0
家庭裁判所	0	0	0	0	0
警 察	0	0	0	0	0
大阪府女性相談センター	0	0	0	0	0
東大阪子ども家庭センター	0	0	0	0	0
イコーラム面接	0	0	0	0	0
イコーラム弁護士	0	0	0	0	0
DV相談室	0	0	0	0	0
イコーラム多言語	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0
計	44	0	0	0	44

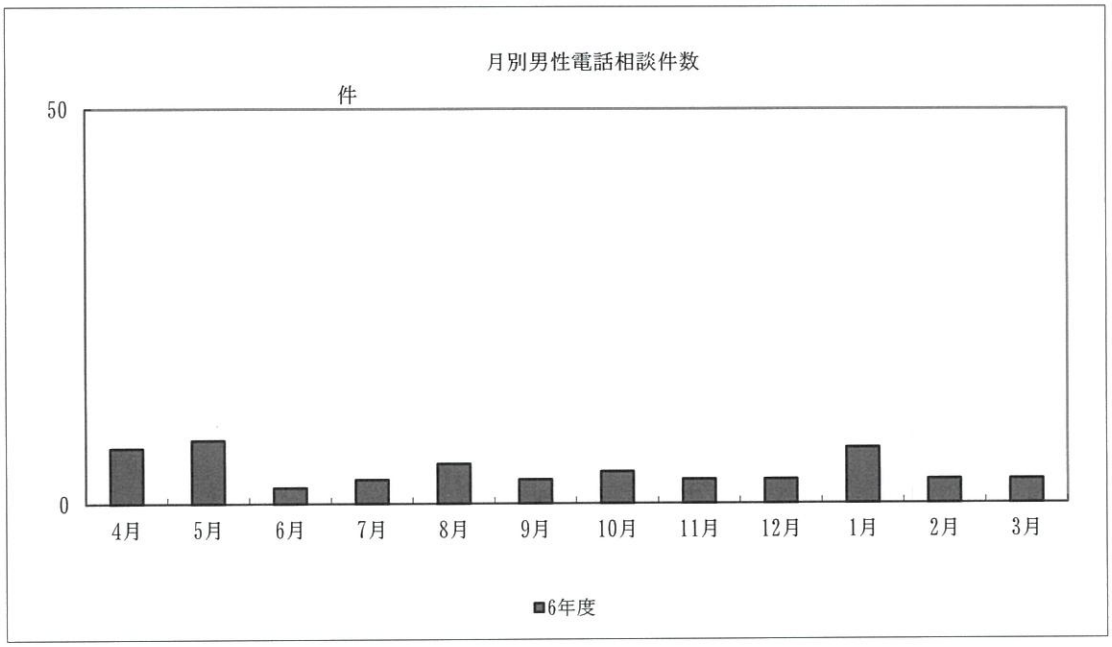
相 談 業 務 の 実 績
（男性相談員による電話相談）

令和　6　年度　4月　～　3月 の相談件数は　51 件（男性電話相談）

月別男性電話相談件数

単位:件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度	7	8	2	3	5	3	4	3	3	7	3	3	51



1．相談窓口別集計

相談窓口別	6年度件数
男性電話相談	51

2．主訴別集計（男性電話相談）

主訴別＼相談窓口	6年度	
	電話相談	
	件数	%
生き方	2	3.9
こころ	4	7.8
からだ	6	11.8
仕事上の問題	2	3.9
夫婦関係	9	17.6
親子関係	5	9.8
人間関係	3	5.9
性･性的被害	10	19.6
暮らし	1	2.0
法律	0	0.0
その他	9	17.6
計	51	99.9

3．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計（男性電話相談）

主訴別＼相談窓口	6年度	
	電話相談	
	件数	%
性格、生活上の不和･不満	1	11.1
別居、離婚	4	44.4
性的問題	1	11.1
暴力	2	22.2
家出、蒸発	0	0.0
婚外関係	0	0.0
経済的不安、金銭問題	0	0.0
その他	1	11.1
計	9	99.9

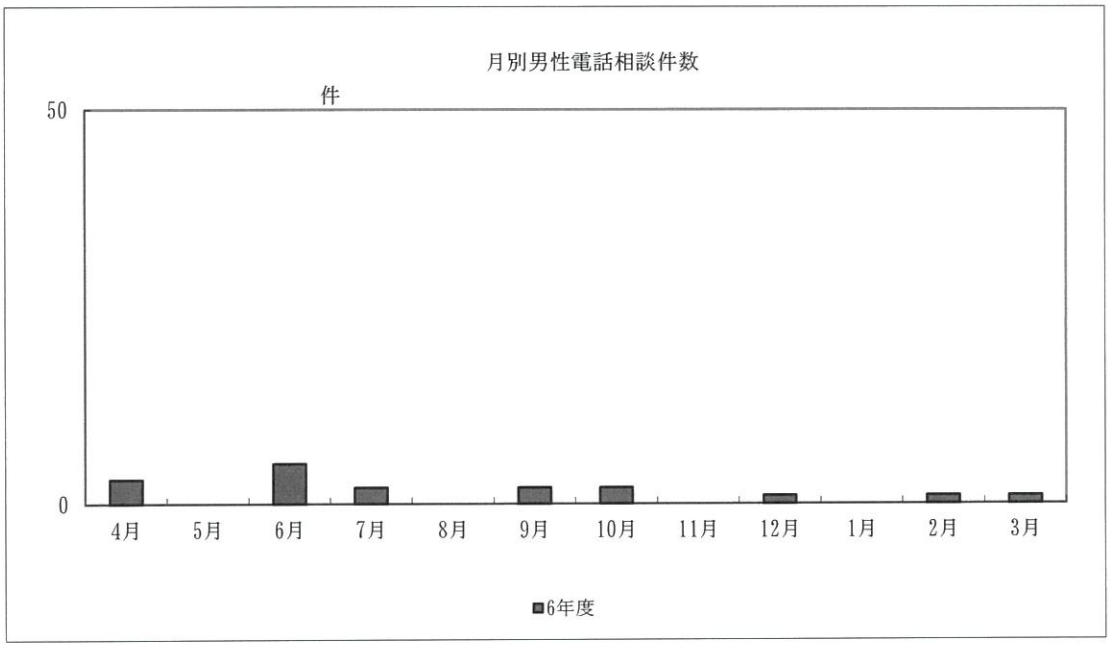
相 談 業 務 の 実 績
（メール相談）

令和　6　年度　4月　～　3月 の相談件数は　17 件（メール相談）

月別メール相談件数

単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
6年度	3	0	5	2	0	2	2	0	1	0	1	1	17



1．相談窓口別集計

相談窓口別	6年度件数
メール相談	17

2．主訴別集計（メール相談）

主訴別＼相談窓口	6年度	
	電話相談	
	件数	%
生き方	4	23.5
こころ	4	23.5
からだ	0	0.0
仕事上の問題	1	5.9
夫婦関係	1	5.9
親子関係	2	11.8
人間関係	1	5.9
性･性的被害	0	0.0
暮らし	4	23.5
法律	0	0.0
その他	0	0.0
計	17	100.0

3．主訴別のうち「夫婦関係」内訳集計（メール相談）

主訴別＼相談窓口	6年度	
	電話相談	
	件数	%
性格、生活上の不和･不満	0	0.0
別居、離婚	1	100.0
性的問題	0	0.0
暴力	0	0.0
家出、蒸発	0	0.0
婚外関係	0	0.0
経済的不安、金銭問題	0	0.0
その他	0	0.0
計	1	100.0